

## ヨーロッパへ(7/30)

家内に最寄り駅まで送ってもらい、普段使わないエレベータを探し、リムジンバスに乗り、関空着。6年ぶりの海外旅行になんかワクワクする。10:45発、北極圏経由ではなく、北鮮・満州をかすめて、シベリア上空を延々と飛ぶようで、なんだかなあ〜、という感じ。離陸してすぐ、時計をマイナス7時間し、現地時間を意識するようにする。ということは、少し眠らねば。いつのまにか、バイカル湖上空を通過してしまっていた。双眼鏡で眺めれば良かったかな。



まもなくヘルシンキ空港

15:00着。約10時間のフライトだった。



空港ターミナル内

乗継が1時間と少しなので、少々あせる。しかし、この短さが人気だそうだ。



乗継ゲート付近にて

ゲートまで、機内パンフのイメージよりは長かったが、時間的余裕は意外とあった。



乗継ゲート付近にて



乗継ゲート付近にて



ヘルシンキ空港を離陸



ヘルシンキ上空



ミラノ上空



ミラノ空港に着陸

18 : 05着、約3時間のフライトだった。

少しでもレンタカーに慣れておこうと思い、標識を頼りにHertzの事務所へ。より高級車や、内容は良くわからないが、Insurance??、を勧められたが断る。キーをもらい駐車場へ。うわっ、ミッションの形状・表示からして、いつもの車と全然違う！なんとかエンジン始動して、そろそろ走り出した気分は、教習所、だ。場内を1~2周してから、これまた恐る恐るバックで元の位置に停めた。次に、スマホのカーナビアプリを起動すると、なんと”7日間の試用期限が切れたので購入しろ”とのこと。これは面倒なことになりそうなので、後で落ち着いてやることにして、事務所に戻ると、Oさん夫妻、Mさんも到着していた。

さて、Oさんは異なるレンタカー会社で、駐車場も別のところだ。とりあえず外に出て、少しあたりを右往左往したが、同乗のMさんの助けで、なんとか、Oさん車と合流。後について、車線変更、ラウンドアバウト、など大汗かいてホテル(ツイン55€)に到着。

ホテルのレストランで軽く夕食を済ませて、荷物など身の回りの整理。ここで、Mさんがシャワー室から出れなくなり、フロントから人を呼んで、ガチャガチャやると、勝手にカギが開いた。これで、☆☆☆?無料Wifi可能だというので、早速接続して天気予報をチェックしてみる。

明日は、5時起床、6時出発とのこと。アラニーヤのゴンドラが午前中早い時間から昼休みに入るそう。いや~疲れた、自分には強行日程かもな~、大丈夫かな~。ドアを閉めないようにしてシャワー浴びて、11時就寝。Mさんは、一晩中、咳とクシャミがひどかった、花粉症の1種だそう。